

授業におけるICT活用法

～保護者・地域説明会資料から抜粋～

1 電子黒板

<特徴>

- 資料の拡大提示
- 提示教材の切り替え再提示が容易

<活用の仕方>

- 興味・関心を高める
- 課題を明確につかむ
- 分かりやすく説明する
- 知識の定着を図る



2 書画カメラ

<特徴>

- 手元にあるもの様子を拡大提示
- 電子黒板と接続すると画面に書き込み可能

<活用の仕方>

- 教科書、ノート、プリントを投影
- 実験、調理実習の演示



3 デジタル教科書

<特徴>

- 電子黒板を使い拡大表示
- 書き込みやラインを引くことが可能
- 動画やアニメーションが豊富

<活用の仕方>

- 教科書をそのまま拡大して提示する
- 動画やアニメーションによる説明



※参考 今後整備が考えられる機器等

4 タブレットPC・超高速インターネット・無線LAN

<特徴>

- インターネットアクセス可能、タッチ機能あり
- 移動が可能
- 静止画や動画を記録

<活用の仕方>

- グループでの協働学習
- 情報収集(班、個人)
- ドリル学習(個人)



※参考 今後整備が考えられる機器等

5 ドリルソフト

<特徴>

- 一人一人の習熟度に応じた学習が可能
- 各学年各単元でドリル数も豊富

<活用の仕方>

- 復習や習熟の時間での使用
- 個別指導で使用



※参考 今後整備が考えられる機器等

6 テレビ会議システム

<特徴>

- 授業の配信、録画が可能
- 学校間交流、海外との異文化交流が可能

<活用の仕方>

- 小規模校と大規模校の交流授業
- 通常学級と特別支援学級、通級教室の合同授業

